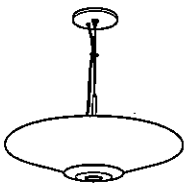
Panasonic®

取扱説明書

住宅用照明器具（ペンダント）

保管用

施工説明付き



組合せ品名	灯具品番	適合LED電源ユニット品番
LEDペンダント XLGD100	LGB10900	NNN28017
LEDペンダント XLGD101LE1	LGB10900	NNN88000LE1

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下記は図記号の一例です。）

禁止	してはいけない内容です。
必ず守る	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る

異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

禁止

●ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

あやまって、飲み込むおそれがあります。
万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

●ワイヤーやコードに無理な力を加えない

感電、落下によるけがのおそれがあります。

◎灯具を回転させたり、引張ったり、ぶら下がったりしないでください。

⚠ 注意

必ず守る

●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

●お手入れの際は、電源を切る

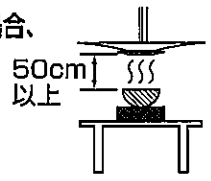
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

●本体の取り外しは販売店、工事店に依頼する

本体の取り外しには資格が必要です。

必ず守る

●器具の真下で調理をされる場合、調理器具等の湯気を発生させる物との距離は、50cm以上離す



指定距離より近いと、LED故障の原因となることがあります。

禁止

●温度の高くなるものを器具の真下に置かない

火災の原因となることがあります。

◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

●布や紙などの燃えやすいものをかぶせない

火災の原因となることがあります。

●LEDを直視しない

目の痛みの原因となることがあります。

工事店様へ　施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様にお渡しください。

施工説明

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠ 警告

■取付面

禁止

●次のような場所には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

◎この器具は水平天井面取付専用です。

・傾斜した場所
・補強のない場所（ベニヤ板や石こうボードなど）

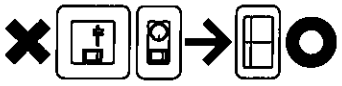
■調光器

LED電源ユニット NNN88000LE1 の場合

必ず守る

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれがあります。



◎NNN88000LE1は調光できません。
調光器の取り外しが必要です。

LED電源ユニット NNN28017 の場合

必ず守る

●調光器は当社製適合ライトコントロールを使用する

指定以外のライトコントロールと組み合わせて使用すると、火災のおそれがあります。

◎詳しくはNNN28017の取扱説明書をご参照ください。

■その他

必ず守る

●器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う

取り付けに不備があると火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●適合するLED電源ユニットで使用する

適合LED電源ユニット以外でのご使用は、火災、感電、器具破損のおそれがあります。

禁止

●配線する際など電線に張力をかけない

断線による感電、火災のおそれがあります。

●屋内配線の電源・ケーブルなどは器具に接触させない

火災のおそれがあります。

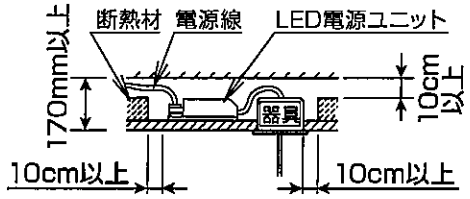
●断熱材・防音材をかぶせた状態で使用しない

火災のおそれがあります。

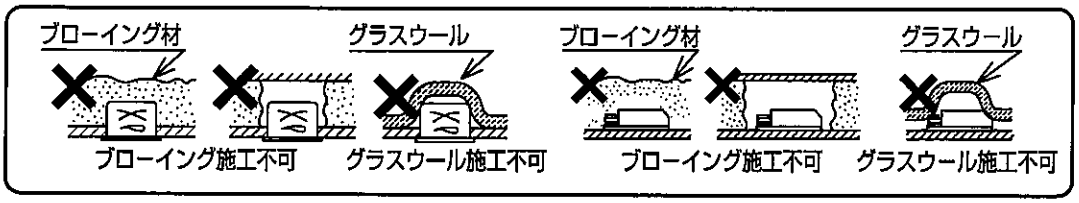
◎住宅の断熱施工天井には使用できません。

禁止

器具は、断熱材・防音材・造営材等と下図のような空間設けて施工して下さい。



電源線は断熱材の上を通してください。



⚠ 注意

水ぬれ禁止

●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない

火災、感電の原因となることがあります。

◎この器具は防湿、防雨型ではありません。

禁止

●温度の高くなるものの上に取り付けない

火災の原因となることがあります。

◎レンジ等温度の高くなるものの上に取り付けないでください。

各部のなまえ

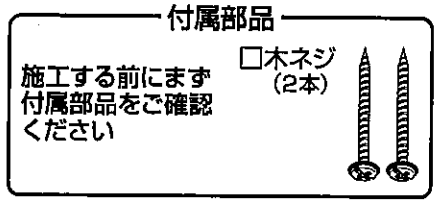
施工前のご確認事項

●ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につき
スイッチ2個まででご使用ください。
(3個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを
切にしても器具が消灯しないことがあります。)

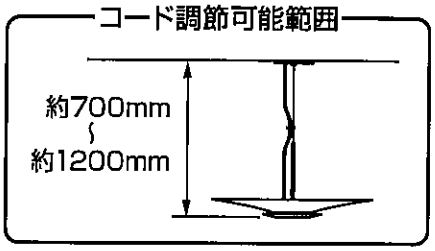
付属部品

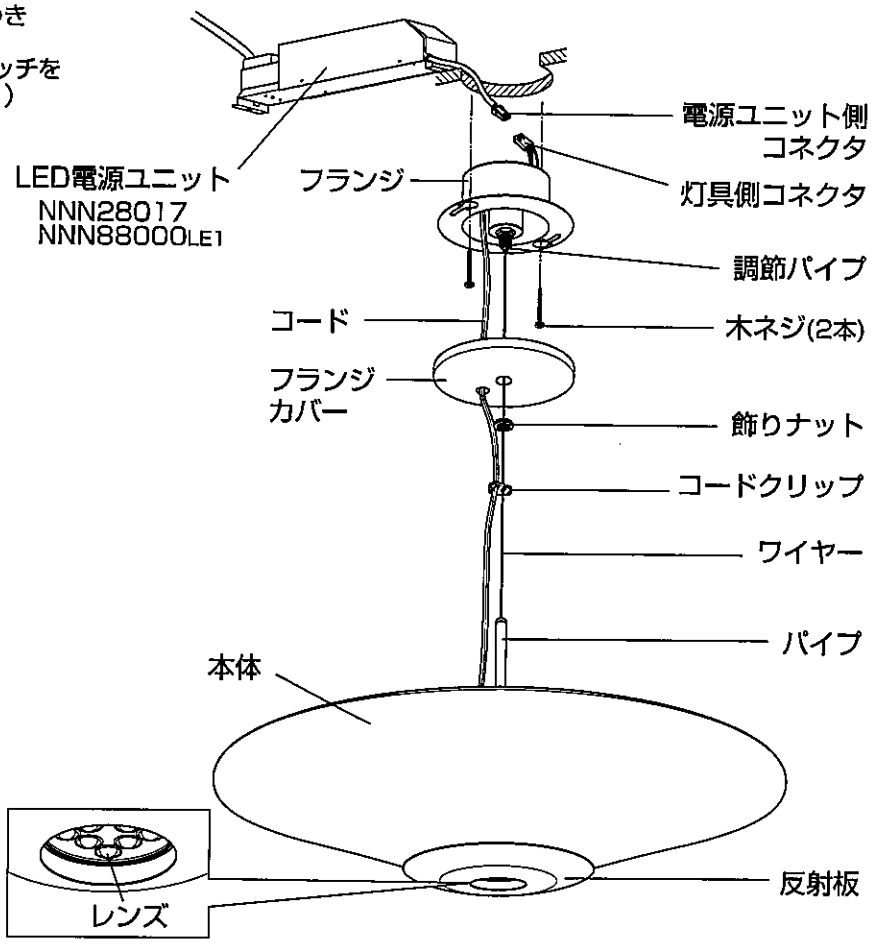
施工する前にまず
付属部品をご確認
ください

□木ネジ
(2本)



コード調節可能範囲

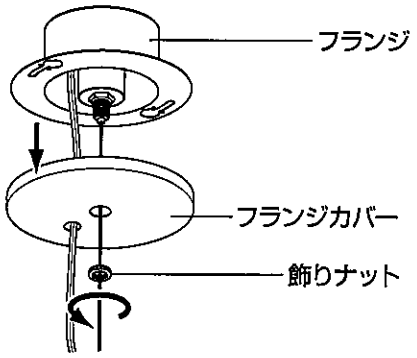




照明器具を取り付ける

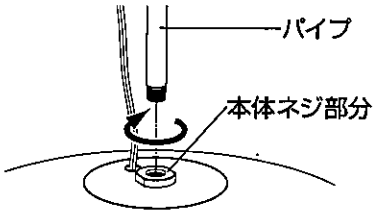
安全のため、電源を切ってから行ってください

1 飾りナットを外し、フランジからフランジカバーを取り外す



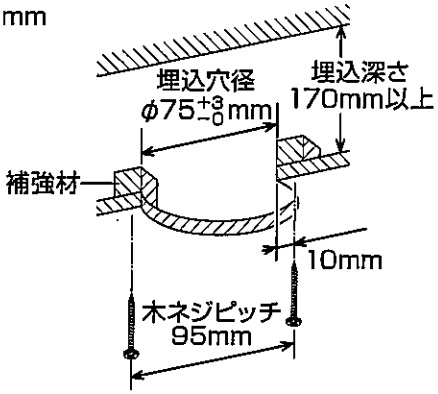
2 本体にパイプを取り付ける

・確実に取り付ける。



3 天井に埋込穴をあけ、天井面の補強のある場所に付属の木ネジ(2本)を仮固定する

・埋込穴径：$\phi 75^{+3}_{-0}$ mm



⚠警告

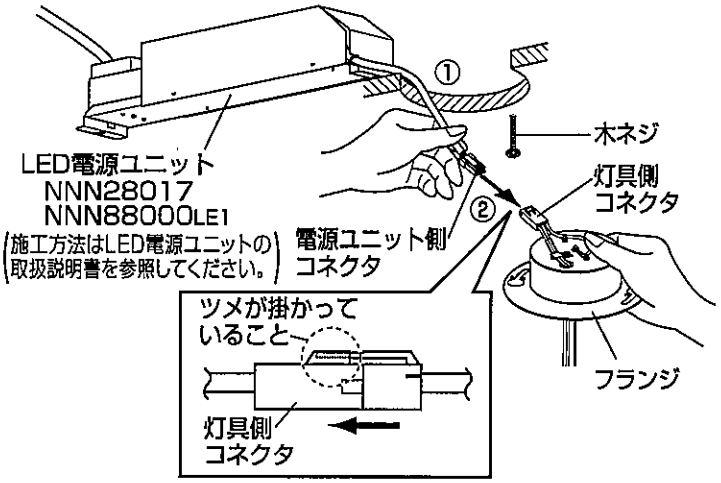
必ず守る

天井面の補強のある場所に木ネジを仮固定する
補強のない場合に取り付けると、器具落下のおそれがあります。

4 コネクタを接続する

①LED電源ユニットが木ネジに接触しない方向の天井裏に設置されているか、横置き、逆置きになっていないか確認し、コネクタを天井面より出しておく。

②LED電源ユニット側コネクタと灯具側コネクタのツメの方向を合わせ、確実に奥まで差し込む。
・コネクタ接続の際は、灯具側コネクタを持たないでフランジを持って接続する。



結線図

⚠警告

必ず守る

●**必ず適合する電源ユニットを使用する**
間違った電源ユニットを使用すると、火災・感電の原因となります。

●**電源ユニットは、木ネジに接触しない方向の天井裏に設置し、横置き、逆置きになっていないことを確認する**
不備があると、火災・感電の原因となります。

●**LED電源ユニット側コネクタと灯具側コネクタを確実に差し込む**
不完全な場合、火災・感電の原因となります。

⚠注意

禁止

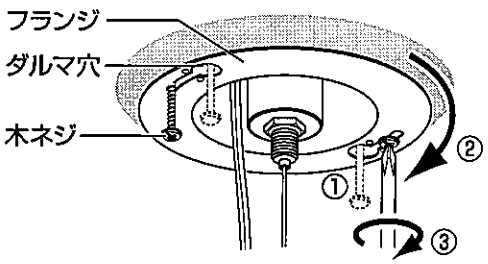
●**通電した状態でコネクタの抜き差しをしない**
不備があると、故障の原因となります。
(コネクタ接続前に通電すると、2次側の電流をストップする安全機能が働き、差し直しても点灯しません。
一旦電源を切り、再投入してください)

●**コネクタの中の端子に工具を入れたり、指を差し入れたりしない**
不備があると、不点および破損の原因となります。

●**コネクタ接続の際は、灯具側コネクタを持って接続しない**
不備があると、コネクタ破損の原因となります。

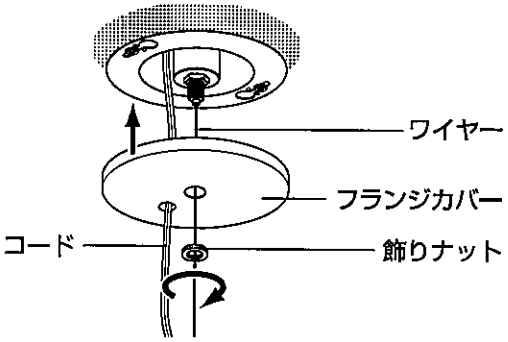
5 フランジを取り付ける

①仮止めした木ネジにフランジのダルマ穴を通す。
②止まるまでフランジを右に回す。
③ドライバー等で木ネジを締め付ける。



6 フランジカバーを取り付ける

・フランジカバーは、コード、ワイヤーに添って、コードを挟み込まないよう、ねじらず真上に持ち上げ取り付ける。
・飾りナットを確実に締め付ける。



⚠注意

禁止

フランジカバーを取り付ける際、コードを挟み込まない
不備があると、コード破損の原因となることがあります。

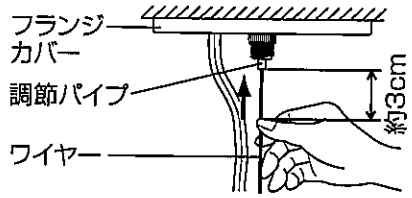
器具の高さを変える場合は、ワイヤーの長さを調節してください

7 器具の高さを調節する

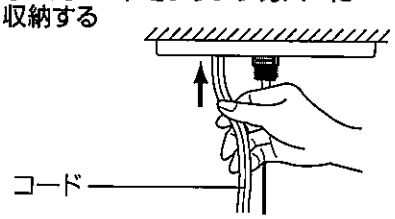
・ワイヤーの長さの調節範囲は約500mmです。
・ワイヤーの長さの調節は、調節パイプで行います。

器具高さを上げる場合

①器具を片手で支え、少し持ち上げながら調節パイプの下約3cmの位置から少しずつワイヤーをフランジカバーに押し込む

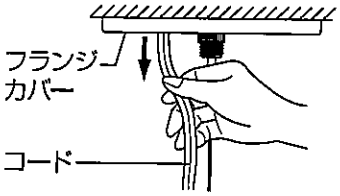


②余ったコードをフランジカバーに収納する

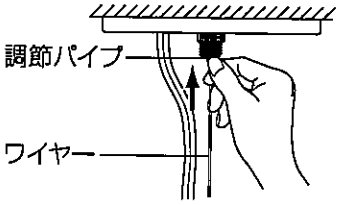


器具高さを下げる場合

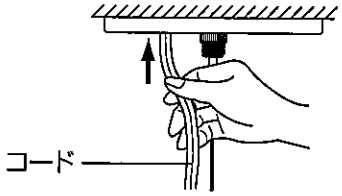
①コードをフランジカバーから引き出す



②器具を片手で支え、調節パイプを押しながら器具を少しずつ引き下げる



③余ったコードをフランジカバーに収納する



⚠注意

必ず守る

●ワイヤー操作の前に必ずコードを引き出す
ワイヤーを引き出す際コードがつっぱり、コード破損の原因となります。

●片手で器具をしっかり支えてから行う
調節パイプを押し込むと器具が急激に下がるため、不備があると、落下によるけがの原因となります。

⚠注意

必ず守る

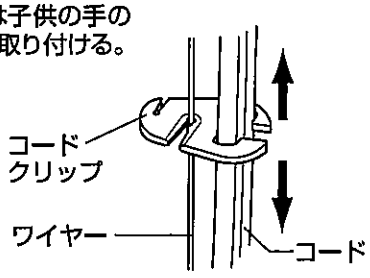
●コード収納後、ワイヤーがたるんでいないことを確認する
ワイヤーがたるんでいるとコード破損の原因となります。

●コード収納後、コードがたるんで本体上面に触れていないか、コードとワイヤーがからまっていないかを確認する
不備があると、器具の傾きの原因となります。

器具の傾きを調節する場合は、下記を参照してください

8 器具の傾きを調節する

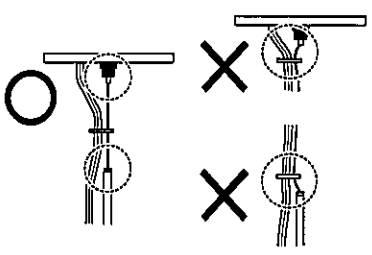
・器具が傾いている場合はコードを上下にずらし、調節する。
・コードクリップは子供の手の届かない位置に取り付ける。



⚠注意

必ず守る

コードクリップはワイヤーが真っ直ぐになる位置に取り付ける
ワイヤーが曲がるような位置にコードクリップを取り付けると、ワイヤーが傷つき、器具落下の原因となります。



お手入れについて　電源を切って、灯具が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、
定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
●汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、
乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認　シンナー、ベンジンなどの
揮発性のものでふいたり、
殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

ご使用上に関するお知らせ　故障や異常ではありません

【 器具自体の留意点 】
●LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも
商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
●LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、
または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。
●LED光源は交換できません。
●レンズ部に向けて殺虫剤を吹きかけないでください。
レンズの汚れ、破損の原因となります。
●照射距離が近い場合や照射面によって、光ムラが出る場合があります。

【 周 囲 の 影 響 】
●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に
雑音が入ることがあります。
●器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）の
リモコンが動作しにくくなることがあります。

仕様

組合せ品名	使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	適合LED電源ユニット
LEDペンダント XLGD100	AC100V	50/60Hz共用	17.5W	0.3A	NNN28017
LEDペンダント XLGD101LE1					NNN88000LE1

●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間の
いずれか短い時間を推定したものです。

保証とアフターサービス　よくお読みください

修理・使いかた・お手入れ などは…
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください
▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話（　）－
お買い上げ日　年　月　日

●保証期間中は、お買い上げ日を特定いただき、お買い上げの販売店までご連絡ください。保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

＊修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

修理を依頼されるときは…
まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製　品　名	住宅用照明器具
●品　　番	○○○○○○
●故障の状況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、安定器・LED電源については3年間です。
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。
※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年
＊当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット
〒571－8686 大阪府門真市門真1048
© Panasonic Corporation 2012
LGB10900-T3A4
N0308-050112